受信ブースターから
携帯電話基地局への
干渉事案が増えています！

これまでの受信ブースターによる干渉事例は、その多くが自宅のＴＶや近隣のＴＶに対して干渉を与えるものですが、

最近ではブースターの異常が発生してもＴＶには干渉がなく、携帯電話に障害を与える事例が増えています。

受信ブースターの調整不良や故障などの原因により、発振して電気通信事業用（携帯電話用）周波数800MHz帯又は900MHz帯に対して干渉を与える事例や「BS・CSブースター」の調整不足などの原因から電気通信事業用（携帯電話用）周波数2GHz帯に干渉を与えるケースが増えています。

発振の原因 は、受信ブ ースターそのものの故障だ けでな く、受 信ブースターの利得調整不良、VHF・UHF／BS・CS混合器の不良やアンテナ、ブースター、混合器等に接続される同軸ケーブルの処理不良、ブースターからTV までのケーブルを本来の仕様以外のものを使用したために発振が生じた事例などが原因の大半を占めています。

受信ブースターからの発振を防止するため、工事の際は仕様に基づいた正しい調整や取付方法を確認の上、施工をお願いします。

特に、次の事項について注意が必要です。

① アンプの利得調整を適切に行う。
② 適切なインピーダンスの同軸を使用する。
③ ケーブルの接続は接栓を使用する。

総務省　中国総合通信局　電波監理部　監視課
TEL：(082)222-3327　広島市中区東白島町１９－３６
（http://www.soumu.go.jp/soutsu/chugoku/）